



のなる木が2、3本あったんですよ。ヒガンザクラも植わってました。前庭には大きなムクロジの木があったね、枝張ってたんですよ。種が黒くてね。実の中に羽子板の羽の芯にするような黒い種が成って、秋になれば拾いに来たもんです。正面玄関の前は松があつてね。ロータリーみたいになつててね。

### 軍国主義から民主主義へ

戦争の最中から、終戦になる、その過渡期というか、その両方経験してるもんでね。戦争にこそ行かなかつたけれどね、盛んな頃から、戦争が終わつてね、民主主義というものが入り込んだ境目がね、ちょうど小学校の三年頃からですかねえ。今までの教科書なんか全部墨塗つてね、使われなくなつて。当時物不足だったからね、教科書なんか新聞の様に大きいものをね、切つてね、うちで留めて使つたことあります。内容はもちろん変わります

たし。盛んに先生も民主主義、民主主義つて言葉を使うようになってね。上からの命令で全部動いていたものが、話し合いで決めるとか、女性との平等とかね。そういう考え方が養われていくには大変なときだったですね。



堀内 重徳さん  
(昭和十九年 中条国民学校入学)

### 公使室の「ばやん」

この校舎を使つたつていうのは、二階に裁縫室があつてね、畳の間が。そこで宮原つて先生に教わつたんだよね。戦後間もなくだからね、男も運針やれつてわけ。雑巾作るつていてね。机は低いやつで、そこで裁縫やつた。畳の間だからつて、おれたち男はそこで柔道やるだなんて言つて、下へ埃舞うくらいどこかんどかんとやつて怒られて。二階に上がる階段は、幅が狭くて、うんと急です。たしか裁縫室は階段上がつ

て左だったな。

公使室は土間があつて、

小使いさん、おばさんがいたんだよね。何て姓だか忘れちゃつたな。「小使いのばやん」つて呼んでたから。大きいカマドがあつて、大釜でみんなのお湯を炊いて、みんなそこへお湯を貰いに行つた。始業時間とか休み時間とか、大きい鐘ね、じゃらあんじゃらあんなつて、教室まで聞こえるように鳴らして歩いて来てくれるだよ。今の始業ベルだとか、そういうのなくて。あれだけでも苦労だと思ふけどね。「おおー、何やつてるだ？これこれ」なんて、子どもんとこ注意したりしてね。親しまれていたよね。

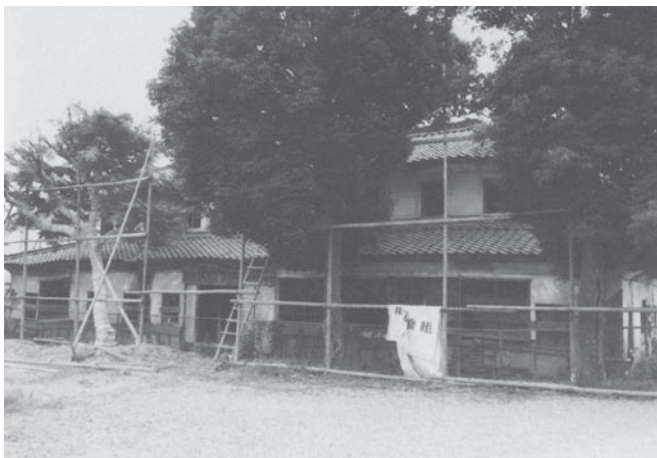
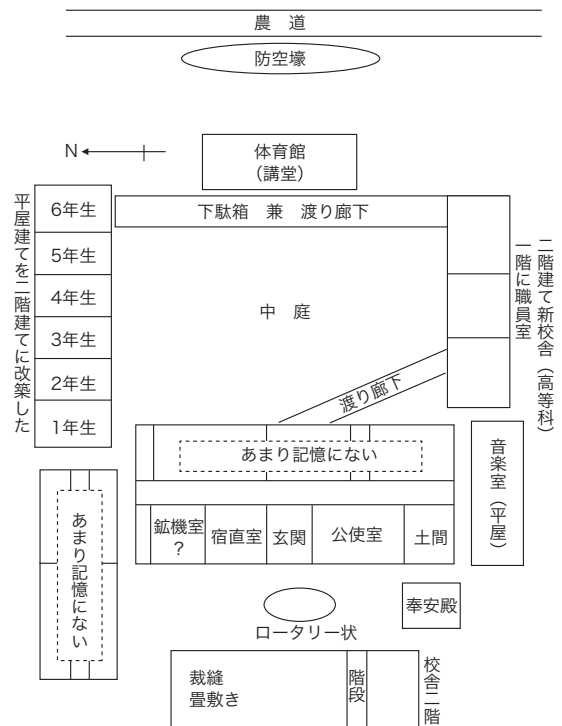
理科準備室つていうのはなかつた。玄関とつながつて、新校舎へ斜めに廊下ができていたと思つたなあ。

### 奉安殿と防空壕

学校の前は坂道でね、坂上がつて右手に奉安殿つて白い建物があつて。大きさ

### 【配置図②】

堀内重徳さん・三井清忠さんのお話から再現した校舎配置図  
(昭和19〜27年頃)



【解体移築前の校舎背面】(『県宝旧格致学校校舎移築復元工事報告書』より。校舎中央に開口部が見える)

は二間ぐらい。みんな最敬礼で頭下げて、学校へ入って行ったんですね。戦後払い下げになってね、中之条の人が買ってくれて、国道曳いてったですよ、そのまんま。曳家<sup>ひきま</sup>って工法で。国道も半日に一台か二台、東信バスだかつてのがあって、木炭積んでたそのバスが通るくらいのものでから。その時間だけちよつとよけるかなんかしてね。

グラウンドの東側が土手になって、そこに防空壕掘ったね。土手の上に農道があつて、その下を掘った。生徒がうんと入れるぐらいの。いくつも入口あつて。今はその跡はないけど、農道は残ってるね。

内地が爆撃されるようになってきて、校舎と奉安殿の白壁を煤<sup>すす</sup>で黒く塗ったと思つたけど…記憶違いかも。



三井 清忠さん  
(昭和十九年 中之条国民学校入学)

### 防空警報発令!

終戦は二年生、八歳のときです。

鉦機室に何か機械らしきものがあつたことは記憶にあるんですよ。でもどういう活用したのかは記憶にないです。

教室棟の北側一帯が校庭で、南側は中庭。中庭も結構広がったな。

防空壕はかなり大きいものだと思うよ。穴の本数かなりあつた気がする。練習で「防空警報発令!」つてやると、子どもたちみんな入っちゃったからね。終戦の年なんて、寒い時期に結構アメリカの攻撃が多かつた。運よくそこに段差があつたからね、改めて地面に穴を掘らなくても、横穴掘るだけでよかった。村の大人が掘つたね。勤労奉仕だと思ふよ。今も一カ所ぐらい掘り起こせば跡形はあると思ひますよ。

この校舎が再建されたとき、やっぱり懐かしかったな。この建物だけは今も残ってるもんね。

いかがだったでしょう。楽しい思い出や、戦争の影響を感じさせるお話など、たくさん聞かせていただきました。次に格致学校を訪れたら、元気な子どもたちの姿が想像でき、校舎が生き生きとして見えることでしょう。

格致学校校舎での体験談や写真等の記録を、今後も継続して収集します。ご協力いただける方は、文化財センター又は図書館にお声掛けください。

(おことわり…文中には現在相応しくない表現もありますが、当時は再現する観点から、そのまま掲載しています。)

(本間美麻)

